



一九四七年(昭和二三)四月  
大阪大学で第三十六回  
日本病理学会総会が  
開かれました



佐藤春郎<sup>はらもと 春郎</sup>を  
中心に

長崎系腹水  
肉腫の研究が  
続けられました



- I 悪性細胞の生態
- II 長崎系腹水肉腫に  
就て
- III 長崎系腹水肉腫細胞  
に対する化学物質  
の作用

長崎系腹水  
肉腫の研究

富三博士は  
『長崎系腹水肉腫の  
研究——癌化学療法  
の基礎的研究』を  
発表しました

この講演は  
大きな反響を  
呼び——



本物  
ではないよ

自分しか出来ない  
と言っている  
うちは



その後  
長崎系腹水肉腫の  
株の分与を頼みに来る  
者が相次ぎ

富三博士は気楽に  
分与に応じました